



発行者 南河学園

発行責任者 園長 伊山喜二

TEL (072) 975-2200

FAX (072) 975-2224

http://www.nankagakuen.jp

E-Mail: info@nankagakuen.jp

広報委員会

バック
ナンバー
QRコード



「ご挨拶」



理事長兼学園長 伊山喜二

気が付けば、今年も早いものであと少しとなりました。皆様方におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

緊急事態宣言が解除されても「手洗い・うがい」の基本的な感染対策を忘れずに、繰り返しおられること存じます。本園は何とか児童・職員共に感染者を一人も出すことなく、日々過ごしております。ワクチン接種も職員を筆頭に児童の接種も進んでおります。一日でも早くコロナが終息すればと願うばかりであります。

理事長を拝命し、今まで以上に気を引き締めて、精進して参ります。どうぞよろしくお願い致します。今年も多くの行事が中止、延期となつてしまいましたが、絵画コンクールや夏祭りは実施することが出来ました。今までのように盛大には行えませんが、児童の楽しい思い出になったと思っております。

さて、私事ではありますが、令和3年春の叙勲に際して旭日双光章を受賞し、誠に光栄のいたりであります。また、永年法人常務理事として法人運営に携わってきましたが、6月の理事会に於いて理

今後どのようなに行事を行えるか分かりませんが、児童が安全に過ごすことが出来、良き思い出となるよう職員一丸となって考えていきます。

理事長 伊山喜二

祝叙勲



春の叙勲

4月の春の叙勲で法人伊山喜二理事長と松平知恵保育士主任が叙勲の荣誉に拝しました。内容は左記の通りです。

・旭日双光章

理事長 伊山 喜二

・瑞宝単光章

保育士主任 松平 知恵

この度は、春の叙勲に際し身に余るお褒めの言葉をいただきまして大変恐縮です。地元を離れて大阪に出て来て保育士の資格を取りました。ご縁あってこの南河学園に就職した当時の思い出は今も鮮明に残っています。たくさんの子どものお世話をさせていただき彼らの人生の一助となれているか常に自分に問いかける日々でしたが今回の叙勲を機に益々精進する所存でございます。誠にありがとうございます。

保育士主任 松平知恵

未来の画家

絵画コンクール

6月に絵画コンクールを開催しました。国分中学校の美術の先生にご協力をお願いして作品を選考していただきました。幼児・小学校低学年・高学年・中学生・高校生の5部門でそれぞれ作品が選ばれました。紙面にて作品を紹介させていただきます。では、ご覧ください。

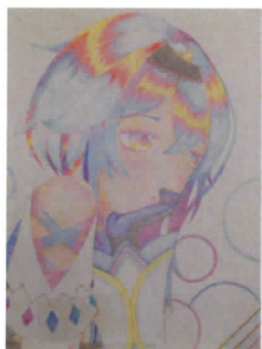
絵画コンクール 金賞 作品



低学年の部 『しゃぼんだま』



幼児の部 『ぶらんこ』



『今の限界でエウルアさん』

高校生の部



中学生の部 『森へのパスポート』



高学年の部 『夜空にかがやく星座』

トピックス

- 1面：理事長就任挨拶
叙勲報告
絵画コンクール
- 2面：子どもの日行事
映画鑑賞
職員感謝の集い
- 3面：廃材工作
絵画銀賞作品
フットサル大会
- 4面：夏の行事特集
グループ外出
日帰りキャンプ
花火・水遊び
- 5面：慰問行事
夏祭り
絵画銅賞作品
- 6面：絵画激励賞作品
全国絵画展入選
寄贈・慰問
編集後記

休んでないよ

皆勤賞・精勤賞
5月5日、こどもの日に皆勤精勤表彰式がありました。毎年一日も休まずに登校できた児童に皆勤賞、欠席三日以内の児童に精勤賞が贈られます。今年には皆勤賞が23名、精勤賞が21名とたくさんのお児童が表彰されました。



食堂で園長に名前を呼ばれた児童は緊張した様子でその場に立ち、代表の高校生が表彰状を受け取りに行きました。返事が小さく素直に嬉しさを表現できない児童もいましたが、この頑張りを自信に繋げて、さらにステップアップしてもらいたいです。

こどもの日の行事



寄贈のちまきと柏餅に舌鼓



地域小規模児童養護施設まーやの会食の様子



完食

たくさんのお寿司
テイクアウト会食
毎年本園では、5月5日のこどもの日の昼食に回転寿司へ外食に行っていました。今年度はくらすをテイクアウトしました。「お寿司久しぶりからおいしい」とたくさんのお寿司を全て平らげました。食後のデザートはドーナツを食べました。班ごとで別々の部屋で食べ、職員と児童の仲を深める良い機会となりました。寄贈で頂いたちまきは「もちもちで美味しい」とよく噛みながら味わいました。更におやつに袋詰めのお菓子が渡されて「今日は美味しい物いっぱい食べた」と大喜びの児童でした。

先生 いつもありがとう

感謝の手紙を添えて

5月8日に、お釈迦様の誕生を祝う花まつりと併せて、女性職員に感謝する集いを、また6月8日には誕生日会と併せて、男性職員に感謝する集いを行いました。

花まつり

毎年本園では花まつりは旧暦で行います。今年も食堂にある仏壇を開けてお花で飾り、園長の講話を聞きました。恒例の甘茶かけは行いませんでしたが、皆で合掌して、お釈迦様の誕生をお祝いすると同時に、この世に生を受けたことを先祖に感謝しました。



女性職員に感謝する集い
男性職員に感謝する集い
児童会主催のこの行事は、毎年母の日、父の日にそったものとして開催されます。児童代表が感謝の気持ちを伝え、児童会からプレゼントが贈られました。女性職員には、感謝の言葉が記された色紙と巾着袋。男性職員には同じく色紙と扇子が渡されました。女性職員は「お菓入れにするね」とお礼を伝えました。男性職員は扇子を広げ「涼しいなあ」と風を感じていました。

小さな映画館

あの話題作がついに！

5月3日と6月19日に、多目的ホールに大型のスクリーンを設置して恒例の映画鑑賞会を開きました。今回は『STAND BY ME ドラえもん2』と昨年大人気な話題となった『劇場版鬼滅の刃 無限列車編』を皆で観ました。

映画鑑賞会

特に『劇場版鬼滅の刃』は、映画館へ観に行く計画をしていましたが、コロナウイルス感染防止の為に断念しました。ところが、DVDが発売されることになり、学園で購入してもらえらることになり、上り観たかった」と心待ちにする児童の声がたくさん聞かれました。上映後は「泣いちゃった」「涙でた」と感動した感想が一番多く聞かれました。またこれから『鬼滅の刃』ブームが学園にやってくるかもしれません。



Thank you



ありがとう

こんなの出来た!



5月23日と7月25日に低学年児童と希望する高学年児童で、廃材工作を楽しみ、たくさん個性あふれる作品が仕上がりました。
「次の工作も楽しみ」と期待する児童の声に職員は「また一緒に作るうね」と言葉を返して楽しいひとときが過ぎていきました。

可愛いペン立て

ペン立て

5月23日は、牛乳パックに紙粘土を張り付けたペン立てを作りました。紙粘土に絵の具を混ぜて色をつけましたが低学年は「うわ、手が赤くなった」「私も手が紫になった」と手に絵の具が付く悪戦苦闘しました。次に捏ねた粘土を半分に切った牛乳パックに貼り付けるのですが、触り心地が良いのか、コネコネと練り続ける児童もいました。最後に紙粘土で作った動物や文字、キラキラのビーズ、花やキャラクター等をボンドで下地のの上に貼り付けます。児童は卒にとらわれることなく牛乳パックからはみ出して持ち手を取り付けた装飾もあり、個性的な作品が出来上がりました。それぞれの作品は、机の上で専用のペン立てとして使われています。



風の音色 涼しく

風鈴

7月25日は、ペットボトルを使った風鈴を作りました。ペットボトルを上下半分に切ったキャップ側を鈴に見立て、好きな模様やキャラクターの絵を描きました。また短冊にも絵を描いたり、願い事を書いたりする児童もいてほっこりする空間がそこにはありました。タコ糸を使い鈴を付ける作業に苦戦する児童が多かったのですが諦めずに取り組みました。完成した作品を「上手に出来たから飾りたい」と自室にぶら下げたり、持ち歩いたり、満足そうでした。

1年ぶりの大会

フットサル予選会

7月18日に、ノアフットサルステージ久宝寺にてフットサル大会が開催されました。

5月から練習を開始し、ボールを上手に蹴られない児童や試合に出場したことがない児童ばかりでしたが、練習を重ねることに上達していき、試合ができる状態まで



絵画コンクール 銀賞 作品



低学年の部
『わたしの好きな物』



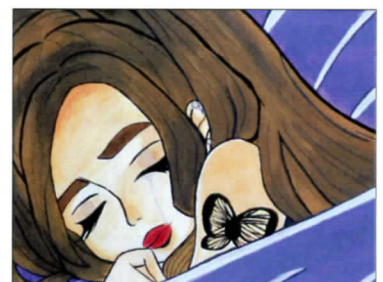
幼児の部
『ともだちとぶらんこ』



中学生の部
『ラッセンが好き』



高学年の部
『サンズとパピルスの形』



高校生の部
『アリアナグランデ』

いっぱい遊んだよ

レクリエーション

6月26日、小学生のレクリエーションを行いました。その中でも椅子取りゲームが一番盛り上がりました。低学年は椅子が一つずつ減らされるたびに「きゃー」とドキドキしていました。座られた児童は「やった」とガッツポーズ、座られなかった児童は応援席にいる高学年に「残念だったね」と慰められていました。座れなくて悔しかったはずなのに、高学年に甘えることができ、口元はにんまりしていました。最後に残った2人はなんと1年生でした。「1年生と1年生の対決や」と会場は大いに盛り上がりました。

一方、高学年は低学年と違って迫力がありました。遊びといえど真剣勝負です。音楽が止まった瞬間に会場は鋭い空気に包まれ、瞬間に椅子を奪い合います。上を向いて悔しがっている児童もいましたが笑顔でゲームを楽しみました。

監督職員談

作って、食べて、走って、遊んで

7月28日に低学年が、29日には高学年が
信太山青少年野外活動センターに日帰りキャンプへ行きました。
カレー作りと外遊びで時間いっぱい楽しめました。

現地に着するとグループに分かれて、まずはカレー作りです。にんじんやじゃがいもを剥いて切る作業では、手を切らないように集中していました。その後はかまどに火を起して、お米を炊きました。野菜が煮えてくるとカレーを入れてカレーも完成です。

「おこげが出来ていてご飯がパリパリ」「自分で作ったから美味しいね」と大喜びで食事と会話が進みました。

水鉄砲で白熱の戦い

水遊び

7月31日、クラウンドにて、小学生は水遊びをしました。前半は女子、後半は男子に分かれ、水鉄砲や手作りのペットボトルの水鉄砲で遊びました。みんな初めは冷たい水に恐々と…なんてことはなく、最初から全力！瞬間にみんなびしょ濡れと化しました。「まてー」と追いかけて回した挙句に、返り討ちにされ、一瞬でずぶ濡れになった児童に全員が大笑い。



児童も職員も
全身ずぶ濡れに



カレー作りに挑戦中
(低学年)



い合いました。そのあともフリスビーやサッカー、鬼ごっこなど広い芝生を走り回りました。天気が良かったので一列に並んだり芝生に寝転がったりたくさん写真を撮りました。



自分で作ると一段と美味しい
(高学年)

高学年は、自由に遊びました。各々が虫捕りやソフトボール、鬼ごっこ等広い広場を端から端まで使い遊びました。休憩時間にアイスクリームを食べ「冷たくて美味しい」と汗ばんだ体にピッタリのおやつでした。帰り道の車内では「疲れてぐっすり寝ている児童もいました。帰園後「にんじん上手に切れた」「楽しかったからまた行きたい」と職員に感想を話していました。

久しぶりのお出かけ

グループ外出

8月12日、13日にお盆の外泊の無かった児童と職員で、買い物と食事中心のお出かけをしました。行き先はアリオ八尾に限定して、時間をいつもより短縮して実施しました。

幼児グループは、朝から「まだ行かないの?」「早く行きたいな」とワクワクした様子でした。電車に興味し、夢中で外を眺めていました。初めにおもちゃ売り場へ向

お盆の花火

8月16日、保育園裏のクラウンドで花火をしました。ちょっと勢いのある花火から線香花火まで、児童は花火によって表情を変えたり「黄色の花火キレイ!」と声をあげたり、時には静かにみつめたりと楽しんでる様子でした。「綺麗やったけど、あっとい間感想を口にし



夏の夜 花火を楽しむ

夏の風物詩

「おいしい」

「バナナ味のかき氷初めて」「ほんまにバナナ味や」と喜びや驚きの声が出る中「シロップが足らんかった」と真っ白になった氷の山を笑いながら見せにくる児童もいました。水がシャリシャリと削られる音を耳にしながら、ひとときの甘くて冷たい涼をとりました。



かき氷

8月3日、23日のおやつでかき氷を食べました。シロップは、いちご味、バナナ味、ブルーハワイ味の3種類から選べました。圧倒的な人気はバナナ味でした。

「タンが好き」と焼き網一面にタンを並べ、笑顔を見せました。デザートも食べ「もう食べられへん」とお腹いっぱいになるまで楽しめました。

高校生男子グループは、串カツ屋へ行きました。牛肉や豚肉、キノコやかぼちゃなど好みの食材を自分で揚げて「美味しい」と歓声をあげました。あっとい間の時間に「もっと遊んで帰りたいな」と名残惜しそうな表情でした。

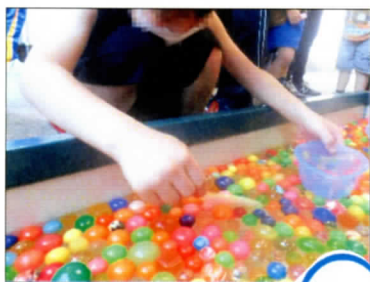


夏休み最後の思い出

夏祭り
毎年8月27日に地域を招いて開催する南河学園の夏祭りは、今年もコロナウィルス感染拡大の影響で、8月29日に地域を招かずに学園のみで開催しました。当日は、山城様ご一行と元職員が手伝いに来ていただきました。

会場には、揚げたて焼き、焼きそば、フランクフルト、唐揚げ、かき氷の屋台が並び、児童は「何から食べようかな」と目をキラキラさせていました。かき氷の屋台では好きなシロップを自分でかけることが出来ました。2種類のシロップをかけてグラデーションを作ったり、全種類のシロップをかけたりのりする児童がいて、「自分でかけられるって楽しい」と喜んでいました。他には、あて物やスー

パーボールすくいがありません。スーパーボールすくいでは、ポイを勢いよく水につけた児童に職員が「そんな勢いよくしたらあかーん」と声をかけたその時、なんと6個のスーパーボールをひょいとまとめてすくい上げるといふ奇跡のファイナルプレーを披露。周りの職員から「すごい、すごい」と褒められ、児童は嬉しそうにしていました。ささやかではありましたが、夏休み最後に児童と共に楽しい思い出を作ることができ職員も嬉しく思いました。



上手くすくえるかな？

さつまいもパーティー

6月に植えたさつまいも苗から葉っぱがぐんぐん伸びて来て、畑一面がつるでいっぱいになりました。年長児と低学年で掘ったさつまいもを使って、高学年でおやつ作りをしました。

おやつ作り

9月25日のおやつはさつまいもを餡にしたどら焼きです。児童は開始時間前から、エプロンをしてやる気満々です。女子チームは餡割を分担し作業を進めます。女子チームは「かたーい」と苦戦しながらもさつまいもをどんどん切っていくきます。切れたものからお鍋でぐつぐつ。「いい匂い」「色が濃くなった」と笑顔になります。砂糖と牛乳を入れて、少し形が残る

ように潰します。その頃、男子チームはホットケーキミックスと牛乳を混ぜ、「これいい大きさ」「焼け目も完璧」と次々にミニホットケーキを焼いています。女子チームが、出来上がった餡を焼けたホットケーキに次々と挟んで皿に盛りつけていきました。15時になるとみんなのおやつとして配られました。低学年からは「これ自分たちで掘ったお芋？」「美味しくてできる」と笑顔がこぼれました。高学年の児童も「またやりたいな」と楽しめた一日になりました。



気分はパティシエ

美味しいお寿司

メイクスマイルプロジェクト慰問

6月20日、メイクスマイルプロジェクト様の慰問がありました。

ゲストの明石市長様より、明石市には日本標準時子午線があることや父の日は明石市が発祥であることなど明石市まつわる話を聞かせて頂きました。「社会で習った」「父の日って明石市でできたんや。外国やと思ってた」と児童は関心を抱きました。

屋食は会の方々と一緒にお寿司を食べ「美味しいなあ」と大満足のひとつときとなりました。



たくさんのプレゼントを受け取る児童代表

山盛りのぶどう

ぶどう狩り招待

9月11日、柏原市民生児童委員協議会の皆様が毎年招待してくださるぶどう狩りですが、今年コロナウィルス感染拡大の影響で実施できない代わりに、たくさんのぶどうとファストフード店のハンバーガーセットを届けてくださいました。おまけの玩具が人気の『鬼滅の刃』だったことで児童はさらに大喜び。「僕は煉獄杏寿郎

や」「私は欄豆子のシール」と玩具を見せ合いました。ぶどうはこの日の夕食に食べました。児童は山盛りに盛られたぶどうを見て「やった。いっぱい」と大喜びでした。児童の中には「1. 2. 3. 4...」と食べたぶどうの種を数え始め「105粒もあった」と根気よく数えました。児童もい



絵画

コンクール

銅賞 作品



低学年の部

『くらげとゆかいな仲間たち』



高学年の部
『ナビール』



中学生の部
『富士山』

絵画コンクール 激励賞 作品



低学年の部 『おしり探偵ぼくがかいけつします』



幼児の部 『ろけつとのってみたいな』



中学生の部 『高倉健「風に訊け」』



高学年の部 『ケロケロケロッピ』



中学生の部 『コカ・コーラ!』



『カワイイキャラクター』
高学年の部



『TWICE』
中学生の部

全国児童養護施設

児童文化奨励絵画展銀賞受賞

児童文化奨励絵画展入選 10月31日に開催された全国児童養護施設長会議新潟大会において、大阪府での選考を経て出品された本園児童の作品（2点）が、銀賞を受賞しました。もともと大阪府

銀賞



銀賞 『満月の風景』



『蚕食鯨呑は夢を見る』
銀賞

編集後記

まだまだ予断を許さない状況ではありますが、感染状況が下火になり、学園は徐々に日常を取り戻しつつあります。児童のワクワクン接種は保護者の承諾など児童相談所と連携を取りながら対応しています。育み新聞2号は5月の連休中から夏休み終了までの様子をまとめました。暗いニュースが続く中で、理事長と保育士主任の叙勲と全国絵画展での入賞と明るい話題が皆を笑顔にしてくれました。ご感想などお寄せいただけましたら幸いです。

広報委員一同

ご慰問・ご寄贈 ありがとうございます。

R 3 . 5 . 1 ~ R 3 . 9 . 30

敬称略・順不同

- 一般社団法人世界アーチング協会・近畿情報通信協会会長角英夫・協同食品株式会社 株式会社チュチュアンナ・笑声会乾宗恵・大坪教孝・吉田麻未・岡市洋子・田所眞紀 内海産業株式会社・(株)フレーベル館・一般社団法人日本生活文化推進協議会・堀内好永 柏原地区更生保護女性会・カンパニオ株式会社杉本知佳・認定NPO法人ふーどぼんくOSAKA 阪本一・藤井芳明・株式会社ガンバ大阪・直長昌教・谷口歯科医院院長谷口健詩・大木恭司 株式会社近鉄百貨店法人外商本部・株式会社万代・大阪南ロータリークラブ会長木村芳樹 東大阪ロータリークラブ・東大阪東ロータリークラブ・(株)中田木工所中田悟志・戸根 大阪南なみはやロータリー衛生クラブ・大阪南ローターアクトクラブ・(株)大阪丸市・辻光江 山本光明・桂田真実・加藤吉宏・天野映・酒井誠・吉岡将志・藤原友梨・川口・高坂修輔 山本商会山本茂人・カゴメ株式会社大阪支店・澁谷秀則/富江・株式会社電子技販売・内島 大阪いずみ市民生活協同組合豊かな暮らし創造グループ・柏原市民生児童委員協議会・福島